

平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年11月9日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社昭和システムエンジニアリング

コード番号 4752 URL <http://www.showa-sys-eng.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 裕一

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 財津 徳好

TEL 03-3639-9051

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	1,780	17.3	3		0	99.8	56	
21年3月期第2四半期	2,154		66		77		41	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	11.70	
21年3月期第2四半期	8.67	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	3,828	2,132	55.7	443.62
21年3月期	4,053	2,207	54.5	459.21

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 2,132百万円 21年3月期 2,207百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期		0.00		10.00	10.00
22年3月期 (予想)				10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,700	12.5	65	66.5	75	64.2	20		4.16

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 有
以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	4,810,000株	21年3月期	4,810,000株
期末自己株式数	22年3月期第2四半期	3,791株	21年3月期	3,791株
期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第2四半期	4,806,209株	21年3月期第2四半期	4,806,516株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

1. 通期の業績予想につきましては、平成21年10月16日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」において修正しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間のわが国経済は、4-6月期の実質GDPが前期末に比べ僅かながら上向きに転じたものの、国内需要は依然として低迷が続き外需頼みの状況が続きました。

一方、情報サービス産業においても前年同期比売上はマイナス成長となり、依然として厳しい状況が続きました。

このような厳しい状況の中、当社では既存顧客の案件獲得強化と新規顧客の開拓に注力してまいりましたが、第1四半期会計期間の落ち込みを補うには至りませんでした。

その結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高1,780百万円(前年同期比17.3%減)、営業損失3百万円(前年同期は営業利益66百万円)、経常利益0百万円(前年同期比99.8%減)、また四半期純利益につきましては、投資有価証券評価損50百万円を計上し、56百万円の損失(前年同期は四半期純利益41百万円)となりました。

事業部門別の概況は次のとおりであります。

(1) ソフトウェア開発事業

ソフトウェア開発事業は、売上高1,688百万円(前年同期比17.3%減)、売上総利益194百万円(前年同期比27.7%減)となりました。

(2) 入力データ作成事業

入力データ作成事業は、売上高71百万円(前年同期比18.4%減)、売上総損失2百万円(前年同期は売上総利益5百万円)となりました。

(3) 受託計算事業

受託計算事業は、売上高20百万円(前年同期比15.3%減)、売上総損失3百万円(前年同期は売上総損失0百万円)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は3,828百万円となり、前事業年度末に比べて224百万円減少しております。これは主に現金及び預金の減少によるものであります。

負債合計は前事業年度末に比べて149百万円減少し、1,696百万円となりました。これは主に未払金及び未払法人税等の減少によるものであります。

純資産は前事業年度末に比べて74百万円減少し、2,132百万円となりました。これは主に四半期純損失56百万円と配当金の支払48百万円による利益剰余金の減少によるものであります。

この結果、当第2四半期会計期間末における自己資本比率は55.7%となり、前事業年度末に比べ1.2%の増加となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ205百万円減少し、1,158百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において、営業活動の結果使用した資金は114百万円(前年同期は25百万円の使用)であります。これは主に税引前四半期純損失53百万円と法人税等の支払47百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において、投資活動の結果使用した資金は43百万円(前年同期は327百万円の使用)であります。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出41百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において、財務活動の結果使用した資金は47百万円(前年同期は57百万円の使用)であります。これは配当金の支払によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、平成21年10月16日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・会計処理基準に関する事項の変更

受注制作のソフトウェアに係る収益の計上基準については、従来、検収基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を第1四半期会計期間より適用し、第1四半期会計期間に着手した受注契約から、当第2四半期会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる受注契約については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の受注契約については検収基準を適用しております。

これにより、当第2四半期累計期間の売上高は137百万円増加し、営業損失及び税引前四半期純損失はそれぞれ13百万円減少し、経常利益は13百万円増加しております。

5. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,108,310	2,313,957
売掛金	554,403	564,719
仕掛品	26,343	22,616
その他	133,672	133,039
流動資産合計	2,822,730	3,034,333
固定資産		
有形固定資産	155,441	161,237
無形固定資産	70,578	57,416
投資その他の資産		
繰延税金資産	499,951	515,159
その他	351,237	356,611
貸倒引当金	71,680	71,680
投資その他の資産合計	779,509	800,090
固定資産合計	1,005,528	1,018,744
資産合計	3,828,259	4,053,077
負債の部		
流動負債		
買掛金	61,790	85,873
短期借入金	50,000	50,000
未払法人税等	7,914	53,398
賞与引当金	194,029	203,007
その他	102,209	186,455
流動負債合計	415,943	578,733
固定負債		
役員退職慰労未払金	64,614	64,614
退職給付引当金	1,215,561	1,202,686
固定負債合計	1,280,176	1,267,301
負債合計	1,696,119	1,846,035
純資産の部		
株主資本		
資本金	630,500	630,500
資本剰余金	553,700	553,700
利益剰余金	1,127,593	1,231,899
自己株式	1,352	1,352
株主資本合計	2,310,440	2,414,746
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,078	28,325
土地再評価差額金	179,378	179,378
評価・換算差額等合計	178,300	207,704
純資産合計	2,132,140	2,207,042
負債純資産合計	3,828,259	4,053,077

（2）四半期損益計算書
（第2四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）
売上高	2,154,114	1,780,393
売上原価	1,879,159	1,591,784
売上総利益	274,954	188,609
販売費及び一般管理費	208,659	191,996
営業利益又は営業損失（ ）	66,294	3,387
営業外収益		
受取利息	4,448	3,191
受取配当金	1,173	981
技術指導料	4,000	-
雑収入	1,499	1,723
営業外収益合計	11,121	5,896
営業外費用		
支払利息	38	19
投資事業組合運用損	308	2,215
雑損失	-	136
営業外費用合計	346	2,371
経常利益	77,069	137
特別損失		
投資有価証券評価損	-	50,267
事務所移転費用	-	3,140
リース解約損	-	690
特別損失合計	-	54,098
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（ ）	77,069	53,960
法人税、住民税及び事業税	36,767	2,300
法人税等調整額	1,363	16
法人税等合計	35,403	2,283
四半期純利益又は四半期純損失（ ）	41,665	56,244

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 ()	77,069	53,960
減価償却費	7,430	11,887
賞与引当金の増減額 (は減少)	11,129	8,977
退職給付引当金の増減額 (は減少)	32,031	12,874
受取利息及び受取配当金	5,621	4,173
支払利息	38	19
投資事業組合運用損益 (は益)	308	2,215
投資有価証券評価損益 (は益)	-	50,267
売上債権の増減額 (は増加)	155,663	10,316
たな卸資産の増減額 (は増加)	12,767	3,727
その他の流動資産の増減額 (は増加)	3,201	1,794
仕入債務の増減額 (は減少)	77,812	24,082
未払消費税等の増減額 (は減少)	10,856	6,525
未払金の増減額 (は減少)	54,209	59,034
その他の流動負債の増減額 (は減少)	2,698	3,137
その他	592	372
小計	94,836	71,185
利息及び配当金の受取額	3,704	4,173
利息の支払額	39	9
法人税等の支払額	123,886	47,431
営業活動によるキャッシュ・フロー	25,385	114,452
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	450,000	800,000
定期預金の払戻による収入	150,000	800,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	23,582	41,664
投資有価証券の取得による支出	638	599
貸付けによる支出	5,650	2,600
貸付金の回収による収入	2,217	2,021
敷金及び保証金の回収による収入	-	52
その他	298	439
投資活動によるキャッシュ・フロー	327,952	43,230
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	229	-
配当金の支払額	57,332	47,964
財務活動によるキャッシュ・フロー	57,561	47,964
現金及び現金同等物の増減額 (は減少)	410,899	205,646
現金及び現金同等物の期首残高	1,644,007	1,363,957
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,233,108	1,158,310

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。